



研究所だより

2018年1月

1月の人権ダイアリー

■ 1月21日 香同教 結成

1961年1月21日、関係者の努力が実って香川県同和教育研究協議会（香同教）が結成された。設立目的は「日本の真の民主化をめざし、因習による人間差別をなくすために同和教育の正しい理解と実践について研究を行うこと」。第1回総会は6月8日に開かれ、初代会長に白川徳一・三木町立井戸小学校校長（当時）が就任した。

■ 1月30日 ジラード事件

1957年1月30日、群馬県相馬ケ原の米軍演習場で薬きょう拾いをしていた部落女性が米ジラード三等兵に射殺された。演習場は元は日本軍演習場だったが戦後、周辺地を強制収容して拡張した。関係7町村の住民は入会権を取り上げられ、農耕や薪とりが出来なくなった。山林に入れなくなった結果、特に部落では生活を支えていた炭俵づくりが出来なくなって大打撃を受けた。生活に困った家庭では児童の長期欠席問題が深刻になったため、危険覚悟で現金収入になる薬きょう取りに出かける家族が増え、事故が心配されていた。

1月の活動(主なもの)

4日	仕事はじめ
5日	部落解放同盟香川県連合会旗開き
8日	観音寺市意識調査分析研究会
10日	連合香川旗開き
11日	労働局打ち合わせ（推進員研修会について）
12日	徳島県三好市人権擁護委員研修会（県展示室見学、JR高松駅バリアフリー見学）／部落解放同盟豊明支部旗開き
13日	前三豊市長お別れ会
15日	まんのう町打合せ（広報啓発記事について）

17日	J A関係職員研修会／高松市人権啓発課（えせ同和行為について）
18日	宇多津町打ち合わせ（広報啓発記事について）
19日	部落解放同盟坂出市連絡協議会旗開き／丸亀市連絡協議会旗開き
20日	沖縄人権研修ツアー事前学習会／部落解放同盟与北支部旗開き
23日	県打ち合わせ（県展示室改修について）
25日	朝日新聞打合せ
26日	小豆島町職員研修会／小豆島町人権・同和問題指導者養成講座／部落解放同盟 小豆郡連絡協議会旗開き
27日	三木・直島保育研究会研修会
29日	部落差別解消推進法具体化研究会（注）
30日	丸亀市人権政策審議会／労働局打合せ（推進員研修会について）
31日	沖縄人権研修ツアー（2月2日迄）

部落差別解消推進法具体化研究会（注）

部落差別解消推進法では、国及び地方公共団体の責務として相談体制の充実、教育・啓発の推進などが定められている。香川人権研究所では、部落差別問題の職員研修について各自治体の実態を調査し、法の趣旨に沿った改善の提言作りをめざしている。